

中学生の部 大賞

「いつも勉強に部活に頑張っているな。」

祖父が会うたびに私にかけてくれる言葉だ。そんな祖父は六九歳。まだ現役で仕事をしている。祖父は電気を扱う仕事をしていて、常に現場で発電機の点検や修理をしているらしく、時には電力会社の講師になって人に教える仕事も担っている。高校を卒業してすぐに働き始めた祖父は五十年同じ仕事を続けている。現場仕事なので夏は熱風、冬は極寒にさらされながら熱中症や霜焼と闘いながら仕事をしてきた。そんな祖父もさすがに体力の限界で今年いっぱい引退するそうだ。五十年続けた仕事をついに辞める時が来た。どこか寂しそうではあるけれど充実感もあるような複雑な表情で私にそのことを告げてくれた。

五十年頑張り続けた祖父からもらう「頑張っているな」の言葉が私の誇りだ。尊敬できる祖父に認めてもらえているような気がしてとても嬉しい。今まで家族の為に一生懸命働いてくれてありがとうと心から伝えたい。

愛知県名古屋市中学3年生

橋本 桜空さん
はしもと さくら